

# あさかわ

## 議会だより

No. 129

令和4年  
9月定例会

福島県浅川町議会



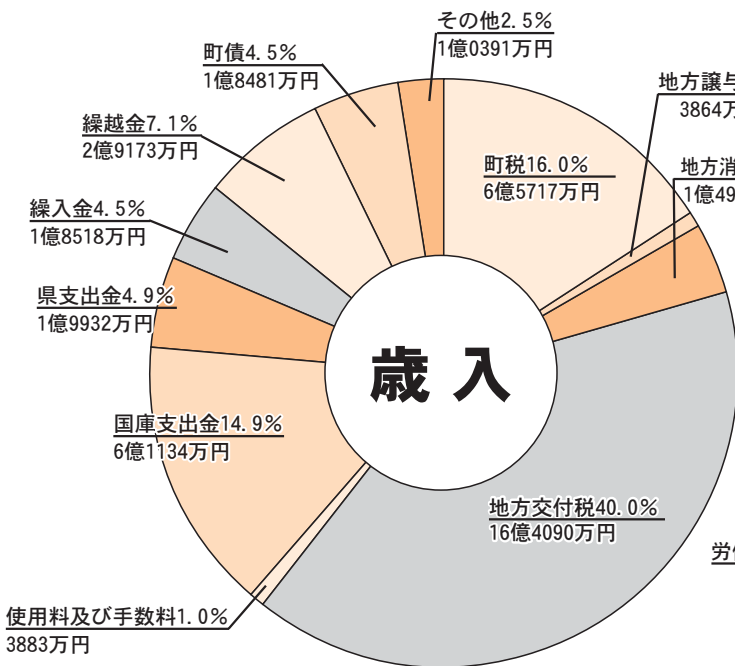
「青春したい宣言 浅中しか勝たん！」

— 浅川中学校第44回浅龍祭 アナと雪の女王 —

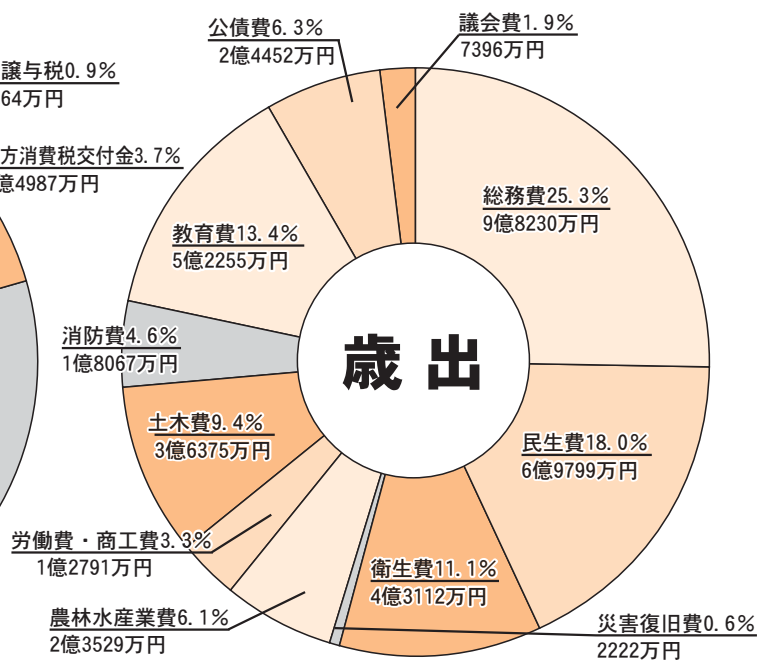
令和3年度一般会計決算を審議……………	2
一般会計決算の質疑……………	4
令和3年度特別会計決算を審議……………	8
一般質問 8人の議員が町政を問う ……	12
議会改革検討会始まる……………	21
ふるさと写真館……………	23
町民の声（上遠野瑛太くん）……………	24

# 1.7 億円の黒字決算

## 〔令和3年度一般会計決算〕



歳入合計 41億0170万円



歳出合計 38億8228万円



### 監査報告

次年度繰越約5千万円を差し引いた実質収支額は1億6837万円となり、財政運営の基本である黒字決算である。地方財政の自主性・安定性を高めるためには自主財源の確保が第一であり、町税の収納にあっては特段の徴収率向上と未納額解消に努め歳入の確保を図るよう切に要望する。

# 令和3年度の主要な事業

## 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルス

予防対策として令和3年5月20日より65歳以上を対象にワクチン接種が始まり、順次年齢ごとに3回の接種を実施しました。

事業費 7417万円



【接種状況】

区分	対象者数(人)	1回目		2回目		3回目	
		接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)
65歳以上	2,104	2,005	95.3	2,005	95.3	1,971	93.7
50歳～64歳	1,230	1,168	95.0	1,167	94.9	1,111	90.3
12歳～49歳	2,254	2,075	92.1	2,044	90.7		
合計	5,588	5,248	93.9	5,216	93.3	3,082	92.4

## 子育て世帯

### 臨時特別給付金

新型コロナウイルス

感染症の長期化により影響を受ける子どもたちを支援するため、児童手当受給者を対象に1人あたり10万円を支給しました。

事業費 9090万円



## 農業用施設

### 長寿命化工事

中根・袖山、大草地区の排水路は数十年以上経過していることから、劣化や破損が問題となっているため修繕や水路底版コンクリート舗装を行い施設の長寿命化を図りました。

事業費 3520万円



## 染・小貫

### 線改良工事着工

未改修の130mを拡幅するための工事に着工しました。

事業費 1699万円



## 町営住宅

外壁屋根改修工事

背戸谷地第5団地B棟の外壁及び屋根の改修工事を行いました。

事業費 1966万円

# ここが聞きたい！

歳入 41億円  
歳出 39億円

## 令和3年度 一般会計決算

### 質疑

大規模災害を想定して  
実施した図上訓練とは

**問** 大規模災害発生時の業務継続計画をつくり、それに基づいて図上訓練を実施したと成果報告書に出ているが、この図上訓練とはどのような内容で実施したのか。

**答** 町の正職員を対象に、昨年の12月に2日間にわたり実施した。1グループ6人程度のグループに分け、大雨を想定した訓練だった。1人が2分ごとに状況を変え、4人がその対応を考え、最後に1人が評価するということをやった。様々な状況の中で速やかに決断していく訓練だった。最

後に全グループで発表を行い終了した。

**問** いい訓練だったと思う。ただ図上訓練だけでなく実地訓練も必要だ。例えば地区の避難所に救援物資を持っていく際、道が崩れて通れないという時は迂回路を把握していかなくてはならない。そういう訓練もやるべきだ。

**答** 図上訓練は今回初めてやった。今後は実地訓練等をどうやっていくか検討したい。

住む家がなくなった被災者がすぐにみなのわ団地に入るようになったのか

**問** 家が被災して住む所がなくなった場合、町ではみなのわ団地に入ってもらおうようにしている。しかし、ガスや電気の安全確認などで1日2日待ってもらおうようですぐには入れないということだった。これでは緊急の時に使えないと指摘していたがどうなったのか。

**答** その後検討して、被災者向けに確保してあるみなのわ団地の2戸については、今後、電気とガスを町が契約しておいて、すぐに入居できるように準備を進める予定になっている。備品類で最低限必要と



みなのわ団地

## 住宅家賃の未納に て保証人に請求する ためのルールを作るべき

**問** 町営住宅家賃の未納が少し増えている。未納の人数と、連帯保証人に請求した例はあるのか。

**答** 住宅使用料の現年分は、90・5%から90・01%に0・49%下がった。令和2年度13人だったものが16人に増えた。過去には連帯保証人に請求したこともあるが、現在は滞納者と納入の意思が確認できているので、本人に連絡している。納入の約束が守られなければ連帯保証人に連絡するという説明はしている。

**問** 一定期間、特別の事情もないのに納まっていけない人については、連帯保証人に請求するというルールを作るべきではないか。

**答** ルールを作れば、滞納者に保証人へ請求しますよということができるし、高額になってからでは連帯保証人も大変なので、年に1度程度というようなルール作りも今後は考えている。

## 1千万円かかったワクチン接種会場の設営は 地元業者でできなかつたのか

**問** コロナのワクチン接種会場の設営などに1千万円からの経費を外注している。地元の

商工会等を中心にして地元に発注できなかつたのか。努力事項とすべきではないか。



**答** ワクチン接種の物品購入では、町内で調達できるものはできる限り町内で調達している。会場設営は、設置・撤去・物品のリースが主な内容で、なかなか

浅川町にはない業種。委託した業者はこういう会場設営や物品リース専門の業者なので選定した。町内にこういう企業があれば使いたいとは思っている。

## 町民税・固定資産税で 最も滞納額が多い人は いくらほどか

**問** 町税の滞納者で金額が一番多い人はどのくらいになっているのか。

**答** 不納欠損した分だと、町民税が1社で28万円、個人が6万円、固定資産税が1社で20万円、個人では7万円となっている。現在の滞納額でみると個人町民税が140万円、法人町民税が59万円、固定資産税が1社76万円、

個人では67万円となっている。

**問** 個人で100万円以上もある人がいる状況なのか。少しずつでも取れるような状況なのか。

**答** 滞納額の合計だと1人最高額でこの金額の人がいる。この方には分納で納付してもらっている。

## 一般寄付金の内容は

**問** 一般寄付金は4件で、280万円を越す寄付金が寄せられたということだが、その4件は、どのような内容のものだったのか、また町として何か働きかけをしたのか。

**答** 町からの働きかけというものはない。結果的に一般寄付金は、4件で287万円となった。1件目は、法人の方で、株式会社TKCさんから100万円を頂いた。内容としては、地域における感染予防対策に役立てて下さいというもの。

2件目は棚倉町の、阿久津さんという方で、ボウリング場を経営されている方。内容は、年少のスポーツ関係等にお役立てくださいとのこと。

3件目は、個人の方で小針藤助さんから、30万円の寄付を頂いた。内容は、学校、幼稚園の情操教育に役立ててほしいという趣旨だった。4件目は、現金を郵送された方で、57万円。浅川小学校を卒業された方で、東京都の城山碧さんから、昨年12月に届けられた。

## 元気あさかわ夢工房の今後の見通しは

**問** 元気あさかわ夢工房の移動販売、あさマルシェ、加工所の3つの事業の今後の見通しと、事業改善のためにどのような検討をしているのか。

**答** 経費のほうが上回っている状況となつているので、売上げをのばす努力と経費の節減も考えている。今現在、営業時間の見直し、体制の見直しを進めている。移動販売に力を入れていく方向で進めている。

## 身体の不自由な人のタクシー券を配偶者が使えないのか

**問** 病気や重い障害で動くのが不自由な人のタクシー券を、この方の必要な買い物のために配偶者の方が使えるようにできないのか。このような柔軟性が行政にあっても良いのではないか。

**答** 病気が重い、障害で動くのが不自由な方のタクシー券を配偶者も使えないか、という事だが、昨年の12月議会でも答えたが、まず、本人利用が前提となっているので、今までの取り扱いを継続したい。

**問** 基本的に本人利用が前提だから駄目ということだが、困っている町民の皆さんに寄り添う行政があっても良いのではないか。本当に困っている人、弱い人に寄り添う姿勢が必要だと思うが、町長に伺う。

**答** 総務課長といろいろ話し合いをした。配偶者が使用することはできないのかということだが、配偶者かどうかその名前も書いてないし、調べるのは大変だ。これはあくまでも金券なので、なお、さらに検討したい。



## 広報あさかわをコンビニなどに置きPRを

**問** 広報あさかわの発行部数が2420部ということだが、よその町村等を見ると、コンビニなどに置いておく町村がある。コンビニは、不特定多数の人が来るので、町のPRに

**答** 今後、各コンビニさんなどに相談して、広報あさかわが置けるかどうか検討したい。

## 給食の放射能測定は東電に請求すべき

**問** 学校給食安心安全対策事業の予算が計上されているが、どこから出ているのか。

ている。

**答** この予算は、原発事故に伴う放射能測定に関する費用で、人件費や測定機器、食品関係の内容となっており、町の単独事業で実施し

**問** 東電のせいで放射能を測定しているのだから、さかのぼって測定の費用を東電に請求すべきと思うが。

**答** 東電に対する請求について協議検討したい。

## 防犯灯をLED化したら電気料は安くなるのか

**問** 防犯灯のLED化を進めるということで、故障したり新設するといふものは、全てLEDにしていくという説明があった。LEDにすると、寿命が長くなるなどいろいろあると思うが、電気料金は、関係ないのか。例えば、町がLED化をお金を

使ってどんどん進めているが、一灯当たりの契約の電気料は安くなるのか伺う。

**答** 通常の蛍光灯の料金は、一基につき367円ほど。LEDになると一基当たり146円となる。6割ほど安くなる。



LED



蛍光灯

## 討論

―賛成討論―

**角田議員** 令和3年度

**金成議員**

令和3年度

は、財政上優遇される辺地債を初めて活用して道路整備などに取り組み、町の負担を大幅に減らすことができた。そして、子育てを支援する高校生の通学費助成が実施され、危険な中学校を新しく作る基本設計も作られた。難事業のコロナのワクチン接種も職員一丸となって円滑に終了したことに感謝したい。

は長引くコロナ禍の中、様々な制約を受けながら事業執行に当たり、新型コロナウイルス感染症対策、子育て支援、町民の健康管理、福祉、教育環境の充実、道路網の整備、公共下水道の整備などに取り組み、町民福祉の向上に努めたことを評価する。特にコロナ対策では、職員一丸となって頑張ったことに敬意を表したい。

## 採決

全会一致で認定しました。

# 特別会計決算審議

## 国民健康保険特別会計

### 【採決】

賛成多数で認定しました。

**問** 国民健康保険税の不納欠損の件数及びその内容、理由はどのようなものか。

### 【討論】

— 反対討論 —

**上野議員** 令和3年度

**答** 不納欠損の件数は33件。主な欠損理由は死亡、生活保護に該当他町村へ転出、また転出して生活保護に該当、転出した後も催告書を送っていたものの納付なく再度転出して不明となった、毎月納付しなくても欠損額に満たず時効を迎えてしまった、差押えをしたが処分し切れなかったなどとなっている。

国保税は、2年度より1世帯当たり750円、1人当たり3207円引き上げられる増税だった。国保基金をあと500万円ほど取り崩せば増税しないで済んだことが明らかになった。決算を見ると1054万円の黒字だった。今回の令和4年補正で国保基金に560万円積み戻す措置がなされた。結果論とは言い切れないと思う。国保税を減税すべきだったのに、増税してしまった令和3年度国民健康保険特別会計認定は以上の理由で賛成できない。

## 上水道事業会計

**問** 令和3年度の上水道の断水、濁り水はどうだったか、また漏水は減らせたのか。

26か所、漏水推定量1時間当たり13トンが発見され速やかに漏水修理したが、その後別系統で漏水量が多くなるなどの結果により、(※)有

**答** 水道施設の故障や水不足による断水はなかった。工事、漏水修繕に伴う緊急断水は一部あった。濁り水の原因となる、浄水過程の不具合は、長年起きていない。工事等での断水復旧通水時、火災時の消火栓使用、猛暑時の急激な使用水量の変動の場合に濁り水が見られる時がある。漏水量の減少は、令和3年度に漏水調査業務を実施した結果、漏水箇所

### 【採決】

全会一致で認定しました。

## 介護保険特別会計

**問** 浅川町民の中で、特別養護老人ホームに入れないという待機者の状況と、石川管内での老老の増設、増床の動き、見通しは。

機者数は26名となっている。増設は平田村のよもぎ荘で増設の決定はしている。増床数は今検討しているところだ。

### 【採決】

**答** 待機者数は、さきそう全体で60名いる。そのうち浅川町民の待機者数は、さきそう全体で60名いる。全会一致で認定しました。





# 人事

## 条例改正

### 職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例

## 報告

### 令和3年度決算の財政健全化判断比率

#### 人権擁護委員

緑川伸氏が令和4年12月31日をもって任期満了となるため、引き続き推薦するもの。

住所

浅川町大字里白石字

寺ノ前

氏名

緑川 伸

生年月日

昭和26年11月

【採決】 全会一致で同意しました。



この条例改正は、

「地方公務員の育児休業等に関する法律」の一部が改正されたため、「職員の育児休業に関する条例」について所要の改正をするものです。

また、妊娠・出産等

を申し出た職員に対する個別の周知・意向確認や、相談体制・勤務環境の整備など、育児休業を取得しやすい措置を講じることとされました。

地方公共団体の財政

の健全化に関する法律の規定により、令和3年度決算の財政健全化判断比率及び資金不足比率が下表のとおり報告されました。

#### ※実質赤字比率

財政運営の悪化の度を表す指標

#### ※連結実質赤字比率

赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度を表す指標

#### ※実質公債比率

実質的な公債費に対する財政負担の程度を示す指標

#### ※将来負担比率

将来財政を圧迫する可能性の度を表す指標

#### 【質問】

育児休業期間中のその職員の処遇について。

#### 【回答】

育児休業中については、無給となり、市町村の公務員共済組合から休業給付として、最大1年間の休業給付が支給される。

#### 【採決】

全会一致で可決しました。

【浅川町の健全化判断比率】

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債比率	将来負担比率
— (15.00)	— (20.00)	5.0 (25.0)	— (350.0)

※括弧内は浅川町における早期健全化基準です

## 9月定例会採決一覧

全18議案中17議案は全会一致で可決しました

○賛成

×反対

議長は採決に加わらない

議案名	菅野朝興	兼子長一	会田哲男	木田治喜	岡部宗寿	渡辺幸雄	須藤浩二	上野信直	角田勝	金成英起	議決結果 (賛成：反対)
令和3年度浅川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	可決(8：2)

# 金に1億円 に2999万円

補正  
予算

令和4年度一般会計予算を2億4677万円増額し、総額を37億5587万円とするもの。地方交付税で9689万円、繰越金で1億0837万円それぞれ増額になる事が補正の主な理由です。

## ■主な補正の項目

(単位:万円、千円未満切り捨て)

### 歳入

項目	補正額
地方交付税	9689
特別会計繰入金	659
繰越金	1億837
町債	2734

### 歳出

項目	補正額
財政調整基金積立金	2999
役場庁舎等建設基金積立金	1億0000
水田作物振興補助金(飼料用米)	1200
除雪用ホイールローダー購入費(中古)	450
農用地災害復旧費(7月の大雨被害)	299
町民グラウンド女子トイレ修繕	110
町道維持工事費	300
災害用応急処置用ブルーシート購入	110
給食センター地下ピット給水管修繕	46

**問** 勤労者体育センターが令和4年3月の地震により被害を受けた。他の類似する施設に大きな被害はなかったが、設計上、施工上に問題はなかったのか。

**答** 東日本大震災のときは大きな被害はなかった。設計や施工の問題ではないと思われる。揺れの方向などが関係していると思う。

## 質疑 勤労者体育センター修理



雨どいが壊れ軒天が落ちる被害を受けた

**問** 物価高騰による生活困窮世帯への緊急助成金の金額、該当世帯数、給付時期は。

**答** 住民税非課税世帯を対象に1世帯7000円を給付する。対象世帯は550世帯を見込んでいる。10月下旬から11月上旬に給付を予定している。

## 困窮世帯 への金

# 役場庁舎等建設基 財政調整基金

## 肥料高騰緊急対策補助金

**問** 福島県肥料高騰緊急対策補助金の内容について伺いたい。

10㍏当り500円、水稲以外の飼料用作物は、10㍏当り1500円で、330人が対象となる。

**答** 30㍏以上作付している稲作農家が対象となる。水稲については、

## 消火栓工事

**問** 消火栓に故障中と長い間表示されている箇所があるが、早く直さないと火災の際に支障があると思う。修理する基準や発注時期が決まっているのか。

**答** 消火栓の経年劣化が多くなってきたおり、順次点検をして更新している。業者に依頼はしているが業者と打合せをして早急な修理をしたい。

## 施設の 落雷対策

**問** 防災無線や公共下水道のマンホールポンプ場に落雷があり修繕料が計上されているが施設には避雷針は付いていないのか。浅川町には落雷被害を防ぐ製品を作っている会社があるが地元会社の製品を活用できないか。

**答** 防災無線には避雷針が設置してあるが、誘導雷により被害を受けたと思われる。地元会社の製品については検討したい。

## 採決

全会一致で可決しました。

値上がりが続く肥料



# 8人の議員が質問

(通告順)

## 1 兼子長一議員

- (1) 次世代につなぐ農業振興の取り組みについて
- (2) 多世代交流の推進について

## 2 菅野朝興議員

- (1) 町ホームページのPR強化で人口増加の実現を
- (2) 町内農業を推進する政策の周知を

## 3 上野信直議員

- (1) 資材の高騰などを理由に中学校建設を遅らすことはあるか
- (2) 当初予算で計画した事業は年度内に終えるよう務めよ
- (3) 固定資産税課税通知書にある「公衆用道路」の所有者は誰か
- (4) 人口減少対策に欠かせない町ホームページ改修の進捗は
- (5) 国葬の際、町民に直接・間接弔意を強制すべきではない
- (6) 貴重な即身仏を今後どのように町づくりに生かしていくのか

## 4 岡部宗寿議員

- (1) 国道118号線に架かる神路橋の騒音について
- (2) わが町でのふるさと納税について

## 5 角田勝議員

- (1) 町のタクシー券交付事業、券の増と遠い所には多くなどの改善をして喜んでもらえるようにすべきではありませんか
- (2) 義務教育の小、中学校の給食無料化の実現をめざすとりくみ、町の社協のデイサービス等の料金値上げをしない
- (3) コロナ感染を防ぐために検査機器の無料配布事業を早急を実施すべき
- (4) 旧統一教会は違法な集団と断罪されています。町の関与と態度について
- (5) 町の基幹産業である農業の発展を計る為に具体的な施策の実施を

## 6 木田治喜議員

- (1) 町の防犯体制について
- (2) 浅川中学校建設事業について

## 7 須藤浩二議員

- (1) 社会福祉協議会について
- (2) 町道の管理について

## 8 金成英起議員

- (1) 八紘園の整備管理について
- (2) グループホーム建設事業進捗状況について

### —訂正とお詫び—

前号(128号)の木田治喜議員の一般質問、「中学校建設の状況は」の答弁に関して誤りがありました。⑤の小学校建設の時期について、『できれば5年以内に見通しを示したい』が正しい答弁でした。お詫びして訂正します。

# 町政を問う

一般質問は9月6日に行われ、  
通告した8議員が町長等の考え  
を質しました。傍聴者は3人  
でした。

※一般質問とは  
定例議会において、各議  
員が住民の代表として行政  
全般にわたり町当局の考え  
や疑問をただすことです。  
また議員にとつて政策の  
見直しや政策を提言する重  
要な活動の場です。

# 次世代につなぐ農業振興の取組は

## 高収益作物の浅川ブランド確立、販路の新たな確立を支援する



兼子長一議員

**問**

米価の下落や燃料・資材・肥料・飼料の高騰により農業経営が困難な状況である。次の世代に向けての農業振興政策について伺う。

①町長が提唱する「儲かる農業」の具体的な取り組みは。

②国が定めた「みどりの食料システム戦略」への取り組みは。

③農業委員のタブレット導入により、耕作放棄地や遊休農地発生防止に向けての活用を伺う。

④里白石荒屋郷地内の圃場整備事業調査の進捗状況は。

**町長**

①浅川町は米が主作物となっているが、農業粗利益が高いきゅうり、ミニトマト、イチゴ等を高収益作物として、浅川ブランドの確立や販路の新たな確立への支援を考えている。

②環境負荷低減の取り組みをする事業であるが、制度ができたばかりなので制度をよく理解し、実施するなら協議会等を設立し運営する必要がある。

③タブレットの活用により、農地に向き利用状況を確認し、各種状況の共有ができる。

④令和4年度の秋から登記簿確認、土地の利用権、作業の受委託等の調査に入る予定である。

# 多世代交流の推進について

## 交流場所設置、ガイドブック作成は今後検討する

**問**

少子高齢化が進む地域社会の中で子育て世代、若者、高齢者などが様々な不安、悩みを抱えている。振興計画にも多世代交流の場づくりを掲げているが今後どのように取り組むのか考えを伺う。

ア団体などの活動を紹介するガイドブックを作成する考えは。

**町長**

①多世代交流拠点施設のあさかわ図書館で英会話、昔話など親子やお年寄りとおふれあう機会を設けているほか、こども園児がデイスービスを訪問し遊戯の披露、手遊びなどをして交流している。また公民館の各講座、保健センターでのサロンの実施などを今後も継続していく。

②現在のところ福祉、生涯学習、学校教育、幼児教育はそれぞれ独立

①多世代交流として取り組む予定の事業はあるのか。

②核家族化により社会的孤立が問題になっている。孤立化を防ぐため福祉、生涯学習、学校教育、幼児教育の連携状況は。

③交流場所の設置や高齢者サロン、ボランティア

②現在のところ福祉、生涯学習、学校教育、幼児教育はそれぞれ独立



図書館の「きいてみてみておはなし会」

# 町ホームページのPR強化で人口増加の実現を



菅野朝興議員

## 創意工夫をしたい

町長

3点について一

**問** 浅川町の課題として人口減少がある。より具体的な定住移住者を増やすためのアプローチが必要かと思う。何点か伺う。

①以前にも質問した、移住定住の補助金制度や、子育ての手当の補助金などのパッケージは、作成したのか。

②ホームページのトップ画面に、町の写真の半分にパッケージ化したものを貼り付けるべきではないか。

③リモートワークの発達で田舎でも仕事ができるようになったのでPRすべきではないか。



町のホームページ

括して回答する。現在、町のホームページのトップページ改修を進めており、完了後に定住移住や子育てなどに関する情報をパッケージ化し、目につく場所に配置したい。また、浅川町の良さ、特徴をわかりやすく伝える創意工夫をしたい。その中で、特設のページの作製なども含め、浅川町の良さを、田舎暮らしの良さを伝えていけるようにしたいと考えている。

## 町内農業を推進する 制度の周知を

### 今後も周知したい

**問** 農産物の販売の自由化やコロナ禍、ウクライナの戦争などにより日本の農家の生産の負担だけが大きくなっている。食料自給率も低下していて、万が一の為の食料が不足している。そんな中でも優遇措置があるが何点か伺う。

①農業法人化の申請をすれば、県からの優遇があるが聞いたが、周知すべきではないか。

②辺地債という制度もあり、かなりの補助が受けられるが、若い世代や知らない人にも周知していく必要があると思うが伺う。

**町長** ①専業農家、いわゆる認定農業者の方々が対象になるかと思う。新規就農の方が直ぐに法人設立とはいかないと考える。町の体制としては、担当課の農政課において、相談できる体制を整えている。融資や税制上のメリットもあるので、今後も周知していきたい。

②辺地債について対象となるのは、交通通信、厚生、教育文化、産業振興施設等様々な施設となる。今後、町農業の展開によっては、検討したい。

# 資材高騰で中学校建設を遅らせることはあるのか



上野信直議員

## 子どもたちの安全面から予定通り進めたい

**問** 浅川中学校建設事業は昨年度、1617万円をかけて基本設計を策定し、今年度5478万円で実施設計を委託している。計画では今の1年生が3年生になった年度に完成する。

今の校舎には必要な耐力度がなく、大きな地震などがあつた場合に生徒の安全が保障できないため、大事な子どもを預る町の責任として安全な校舎を建設することは最も急ぐべき課題である。現在、円安などを背景に資材高騰、品不足が生じているが、そのために事業を遅らせることはあ

るのかどうか伺う。

**教育長**

浅川中学校は築44年が経ち、老朽化が進んでいる。令和2年3月に行った耐力度調査では、「構造上危険な状態にある建物」との診断結果だつた。子どもの命を預る学校の建設は、もはや「まつたなし」の状況と言える。建築資材の価格は現在、高騰したまま高止まりの状況だが、建設を遅らせてもこの状況がいつ回復するのかは見通しが持っていない。中学校建設が子どもたちの安全面から眉の急であることを考えると、遅らせるのではなく予定通り進めたいと考えている。

# 固定資産税課税通知書の「公衆用道路」の所有者は

## 町など官公庁が取得したが登記が進まなかつた土地

**問** 固定資産税課税通知書に「公衆用道路」「非課税」という土地の表示がある人がいる。

はないか。

握に努め、検討してまいりたい。

**町長**

①固定資産税課税通知書に記載のある現況地目が「公衆用道路」で「非課税」の土地の表示は、約531筆ある。

②公衆用道路の底地は基本的に、町道なら町のもの、国県道なら国や県だと思いが、なぜ通知書では個人名義になつているのか。

②町など官公庁が売買契約などにより道路用地として取得はしたものの、抵当権が解除できなかつたり、相続登記が進まなかつたりなどの理由により、個人名義の土地が存在しているものと認識している。

③底地が町のもので個人から町に移転登記が済んでいないということなら、将来問題が起きないように町への登記移転を進めるべきで

③今後、更に実態の把握

③今後、更に実態の把握

所有権コード	107026	所有者氏名	一帯/種別	所在地番(家屋番号)	課税地目	家屋種別	面積(㎡)	評価額	前年度課税標準額(円)	課税標準額(円)
		大字浅川字城山			土地	保安林	3	1000		非課税
		地保安林					5991			
		大字浅川字月斉陣場			土地	公衆用道路	3	2300		非課税
		地保安林					604			

# 国道118号線に架かる 神路橋の騒音対策は



岡部宗寿議員

## 引き続き改善の連絡をしたい

**問** 石川方面より来て弘法山の所の橋が神路橋だが、問題はこの橋を石川方面から大型トレーラーなどが通過する時の大騒音だ。たぶん橋の切れ目と道路との段差が原因かと思うが、お盆前に工事車両が見えたので何かしらの工事は行われたようだが、その後も改善されずまだ大きな音が響いている。土木事務所ではこの騒音はわかっているのか、また町ではこの問題を把握していたのか伺う。

**町長** 国道、県道等に関して、町民の方々より多数意見を伺っている。

る。国道118号については、路面の段差、轍の修繕、路側樹木の伐採など伺った意見は随時、石川土木事務所に連絡している。神路橋付近についても、段差があり、盛り上がりつつある部分を削って処理をしたようだが、完全には改善されていないため引き続き改善の連絡をしていく。



## わが町の ふるさと納税について

### 3年度は238万円だった

**問** コロナ感染の影響で外出など制限されたため家庭での食事などが増えた事で、ふるさと納税も返礼品目当てなのか各県で最高記録が出るほど盛況との事。我が町では200万円を予定しているが3点伺う。

**町長** 令和元年度、47件131万3千円、令和2年度、41件197万6千円、令和3年度、38件238万8千円、令和4年度については、8月29日時点で5件15万円のふるさと応援寄附金が寄せられている。

① 全国からのふるさと納税のこれまでの経過と現在の状況は。  
② 町のホームページ作成はこの課で担当しているのか。  
③ 返礼品の選定は誰がどのように決めているのか。また試食などを行っているのか伺う。

② 担当は、企画商工課となっている。  
③ 返礼品の選定については、当時、関係各課で検討し、商工会、JAとも相談、準備、発送までを含め請け負えるとのことから、現在の返礼品となっている。特に試食などは行っていない。



# 義務教育の小中学校の給食費は無償に



角田 勝議員

## 前向きに検討していきたい

**問** 小中学生の給食費助成は全国的にも多くの市町村で実施され、県内でも毎年増えている。学校は義務教育であり、憲法でも「無償とする」と定められている。町では半額を助成しているが、全額を助成して無償とすべきではないか。また諸物価が上がっており、社協のデイサービスなどの料金を上げなくて済む対応をとって福祉の充実を図っていくべきではないか。

**町長** 給食費の無料については、その必要性は感じているが、国の動向、さらには町の厳しい状況を踏まえ、十分に検討した上で判断する必要があると考えている。前向きに検討していきたい。  
 デイサービス利用時の食事代については、本来は全額自己負担だが、町内事業者である社会福祉協議会とさきそうのデイサービスには1回利用1人当たり300円を町独自に補助し、個人負担を200円としている。物価高騰に対する補助は検討したい。

# 基幹産業である町の農業の発展を図る具体的施策の実施を

## 財政状況を踏まえて補助金を精査したい

**問** ①国県へ多面的役割を考えた交付金を増やすことを求めるべき。  
 ②町単独でもできる施策をより拡大し実施すべき。

色のある町農業の発展を図り、国の就農施策を变えるよう求めるべきではないか。

③略称『減反交付金』が厳しく大幅に減らされてきた。農地の荒野化がますます増えると思われる。その対策などを講ずべきではないか。

**町長** ①機会があるごとに町農業の実情を関係機関に訴えていく。  
 ②今年度は水稻種子購入への助成や燃油、肥料、飼料等価格高騰対策の給付を実施している。財政状況を踏まえて既存補助金のあり方を精査したい。

④若者のやる気を本気に導くよう、各種支援制度の周知も含め県などの関係機関につなげていく。

④農業法人や地域での取り組み、若者の就農への奨励、有機農法や農薬減量化栽培など特

③経営所得安定対策事業のことと思うが、水



# 町の防犯体制は どうなっているのか



木田治喜議員

## 町防犯協会を主軸に対応したい

**問** 浅川町第5次振興計画においても安全安心な町づくりの推進が明記されている。昨今の痛ましい事件や事故等の抑止に大きな効果を発揮するであろう防犯カメラ・防犯灯等の運用を含めた防犯体制及び補助制度を伺う。

① 町は防犯体制をどのように構築するか。

② 企業・自治会・商店会・個人等が行う防犯対策時の町補助金について。

③ 防犯カメラ設置に対する条例・規定が必要では。

④ 学校へのカメラ設置は優先度が高いと思うが全体的構想は。



**町長** ① 町防犯協会を主軸に、社会情勢を踏まえ、警察をはじめとする関係機関と連携しながら対応したい。

② 今後研究して行きたい。

**総務課長** ③ 一番わかりやすい形でガイドラインをできるだけ早く作成したい。遅くとも年内にはやりたいと考えている。

④ 優先順位は高いものと理解している。現時点で、中学校建設も踏まえて、学校については保留の状況だが、今後は、設置時期等については、検討して行きたい。

## 中学校建設事業の進捗 状況は

### 予定通り進めている

**問** 浅川中学校建設は当町の大事業であり、町民にとっても関心度が高い事業である。実施設が行われている状況とは思いますが、進捗を含めて庁内統一の見解を伺う。

① 小学校建設時期の町の統一した見解は。

② 庁内に建設対応組織はあるか。

③ 鋼材等の値上げによる建設費用の再検討はされているか。

④ 現下の環境等を考慮

して中学校建設時期の変更はありうるか。

⑤ 学校建設基本構想で小中連携教育を重要項目としている。職員室を一ヶ所にする案も連携の一環とあるが具体的な平面図には二ヶ所となっているのは何故か。

**町長** ① 議会や町民の皆さんの理解を得ながら、段階的に進めたい。

**教育長** ② 対応組織はないが、昨年度から一般財団法人ふくしま建設住宅センターの支援を頂いている。

③ ウクライナ危機等の国際情勢による資材高騰により、建設費の上昇は避けられないものと考えられる。

④ 予定通り進めたい。

⑤ 今回は、中学校だけの建設なので、従来の校舎に準じた設計になっている。



須藤浩二議員

# 社協の防犯対策は

## 防犯カメラを設置した

**問**

①泥棒被害を町の監査が行われた時に報告しなかったのはなぜか。また、社会福祉協議会は利用者の信用も預っているのを忘れていた。②再発防止策はどのように検討したのか。

施錠確認の最終退出者名簿の記入や、セキュリティー会社との連絡体制はできていたのか。

**町長**

①社会福祉協議会の事業に関しての被害だったので町の監査委員には報告はしていない。事件発生後警察に被害届を提出し、理事、評議員、監事に集まっていただき被害の発生と対応、その経過について説明をした。②防犯カメラを設置した。社協内部では今までの管理体制のあり方を見直し、鍵の保管方法や施錠の徹底、金庫がある部屋には関係職員以外は入れないようにするなど、今後再発防止対策を徹底していきたい。

セキュリティー会社との連携体制は整っている。

**問**

①3月議会で質問をした、件名①③について。今もなお白線の引き直し等々が行われていないが、本年度の計画はどのようになっているのか。

②新設された町道交差点で度々交通事故が発生している。重大事故が発生する前に再度安全対策を行うべき。

③3月議会で質問をした件で何か進展したものはあるのか。

# 町道の白線引き直しは

## 今年度5路線で計画している

①3月議会で質問をした、件名①③について。今もなお白線の引き直し等々が行われていないが、本年度の計画はどのようになっているのか。

②新設された町道交差点で度々交通事故が発生している。重大事故が発生する前に再度安全対策を行うべき。

③3月議会で質問をした件で何か進展したものはあるのか。

③国県道の管理については石川土木事務所には修繕等の依頼をしている。町道については道路作業員を5名体制で、道路の草刈りについては以前より苦情が少なくなっている。また国県道の交差点付近など草が伸びて見通しが悪い箇所についても道路作業員で対応している。



白線が薄くなった町道

# 八紘園にトイレを設置し 池にハス等植えてはどうか



金成英起議員

## トイレは順次検討、植栽は考えていない

**問** 八紘園は、春の桜、秋のもみじ、野鳥などが飛来し、近年は本格的に美化整備に取り組み、水質も改善され、多くの町民が集う公園となっている。そこで、多くの町民の要望である公衆トイレの設置をお願いしたい。

町長の見解を伺う。

①公衆トイレ設置について。

②ハスやスイレンの植栽について。

**町長** ①町の名所などの整備については、今年度は城山公衆トイレの改修を進めている。八紘園を含めたその他の各所などについても、

町の財政状況を見ながら、順次整備を検討していきたいと考えている。

②八紘園は土砂の撤去や天日干しなどのため、年に何度か水を完全に抜いている。長期間にわたり水を抜くこともあるので、ハスやスイレンを植栽することは考えていない。



# グループホーム 建設事業の進捗状況は

## 土地の賃貸借の最終的な 協議をしている

**問** 令和4年度当初予算での、町政運営に当たっての所信の一端の説明を受けた。その中であつた、認知症対応型グループホーム建設事業の進捗状況について伺う。

①進捗状況について。

②地域密着型サービス開始予定について。

**町長** ①進捗状況は、土地の賃貸借契約について、現在最終的な協議をしている。

②当初の予定では、令和4年5月に土地賃貸借契約後、クローバー側で建設工事発注、令和5年3月建設工事完了、令和5年8月に町への地域密着型サービスの申請・決定後、令和5年9月からサービス開始の予定だった。事業所に現時点の開設計画を再確認したところ、現時点で約4ヶ月遅れているが、以前の予定から変わらず令和5年9月サービス開始を目指して建設を進めたいとのことだった。

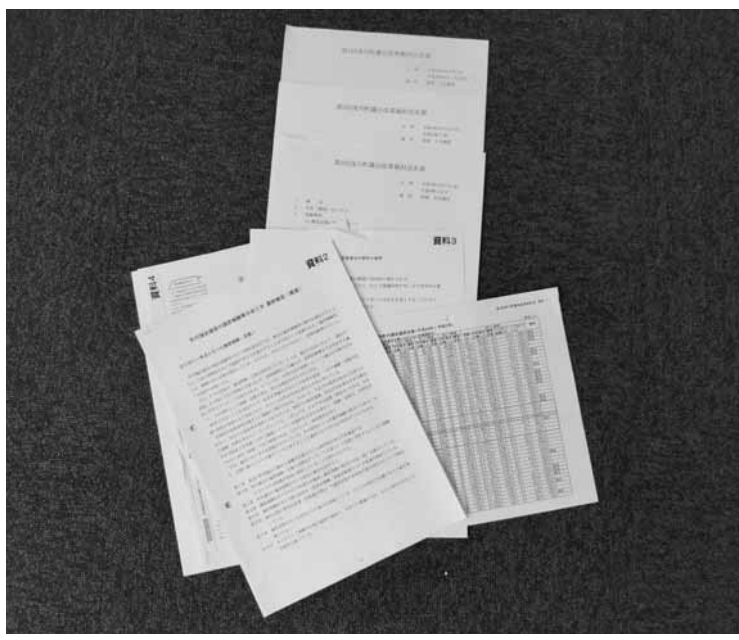
始まる

# 議会改革検討会

議会力アップのため

議会の状況をよく知ってもらい、町民の期待に応えられる議会になるために、全議員が参加する「議会改革検討会」が、議員の総意で立ち上げられました。毎月1回開催します。

- ◆ 第1回の検討会は8月10日に開かれ、議会が変わるために必要だと思ふ課題をそれぞれが出し合いました。
- ◆ 議員の定数
- ◆ 一般質問の回数制限を時間制限に
- ◆ 予算・決算特別委員会の設置
- ◆ 常任委員会活動の充



- ◆ 議会広報公聴委員会の設置
- ◆ 議会報告会の開催
- ◆ こども議会の開催
- ◆ 議会のユーチューブなどによるリアル配信
- ◆ ふくしまSDGs推進プラットフォームへの参加

第2回の検討会は9月12日に開催し、議場の議席の配置と第1回で取り上げた今後協議する事項の順番などを確認。

第3回の検討会は10月7日に開かれ、議員定数と議会の個人情報保護条例について議論しました。定数問題では、県内自治体の状況、全国町村議長の「議員報酬・定数等のあり方、最終報告」、「あるべき議員・議会像から定数・報酬問題を考える」などの資料をもとに活発に意

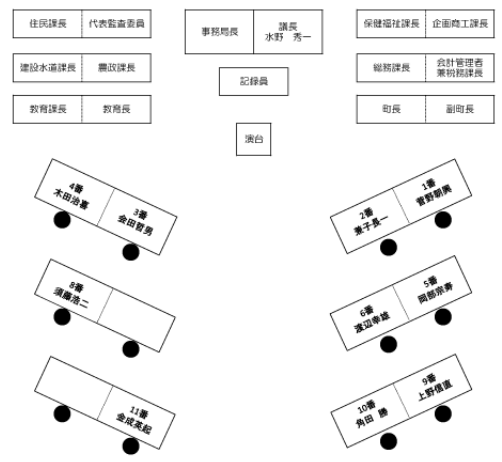
見を交換し合いました。その結果、議会の諸課題と切り離して定数問題の結論を出すことはできないとの認識で一致し、引き続き協議することになりました。個人情報保護条例は制定する方向で進めることになりました。11月に開かれる次回は、常任委員会の充実についてなどが議論されます。

## 議場の議席を変更

— 町長と対面形式に —

9月議会から議席の配置が変わりました。これまで「コ」字型でしたが、全議員が町長と対面する配置になりました。

令和4年第4回議会定例会席順



## あの提言はどうなってるの？

# あさかわこども園 横断歩道の設置は



歩道の整備工事が始まりました

令和3年度6月定例会

答

設置には歩道が必要なので歩道の完成と同時に設置していただけるよう要望している。

問

何人かの議員の質問があった。一日も早い横断歩道の設置をすべき。

## 町道の草刈りを促進し 安全管理を



令和3年9月、  
4年9月定例会

答

今年度より作業員が5名体制になり、以前より作業の効率が良くなり苦情が少なくなっている。

問

町道の草刈りを促進し安全管理を。

# ふるさと 写真館

Vol.22

Photograph

## 交流のページ

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上で紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182



昭和40年代の浅中木造校舎と陸上大会



昭和10年 浅川尋常小第1学年の児童劇(学芸会) 桃太郎の鬼退治  
背戸谷地 金成光雄さん提供



浅川中学校卓球部  
部長

## 上遠野 瑛 太くん

## 強い思いを胸に 卓球に取り組む

僕たち、浅川中学校卓球部は男子が13名、女子が11名の計24名で、日々の練習に取り組んでいます。僕たち卓球部の目標は、東北大会に出場することです。まだ団体が県大会にすらも出場経験がない僕たちですが、大会や試合を通して成長してきており、来年は出場権を獲得したいと強く思っています。

僕たち卓球部は、「全力で楽しむ」を常に意識しています。どんな相手と対戦することになっても、まずはその試合を全力で楽しまなければ勝つことは絶対不可能だと思いません。また、卓球が好きという気持ちが大きければ大きいほど勝利につながるのではないかなと思っています。そのため、練習ではきついトレーニングであつても楽しむことを第一に取り組んでいます。しかし、練習場所の体育館の老朽化が激しく、電灯がいくつか壊れており、練習にやりづらさを感じています。一日でも早く電灯が直ればと思います。

今年の中体連石川支部秋季大会では、浅川中が優勝することができました。僕はこれから浅川中学校を強豪校にしていきたいと思っています。勝つことだけを目指すのではなく、誰でも親しみやすく、初心者でも気軽に入部でき全力で楽しむ中で力をつけていける、そんな強豪校を目指していきたいです。今の卓球部は、みんな卓球が好きで強い思いをもっているのです。来年の中体連では団体でも個人でもそれぞれが自分の満足する結果が出せると思います。そして、「あの時の浅川中学校

は、強かった。」と言われ、他校の人たちには、「卓球が強い中学校と言えば浅川中学校」と言われるようになりたいです。そのためにも、毎日一人一人自分の課題を見つけて改善し、これからある大会で良い結果を残していきたいです。そして、来年の中体連では笑顔でみんなと共に有終の美を飾りたいです。



### 編集後記

秋も深まりを見せる季節となりました。コロナ感染症が始まり、早二年半となり疲労感が蓄積している最中であるかと存じます。なによりも発症しないようにする、普段の免疫力を高める為の健康づくりが大切であるかと存じます。何事も「過ぎたるは及ばざるがごとし」で御座いますので、お身体に気を付けてお過ごし下さい。

菅野朝興

広報特別委員会／上野信直 渡辺幸雄 水野秀一 会田哲男 兼子長一 菅野朝興